

一般質問通告表

平成28年第4回始良市議会定例会（11月28日）

氏名	質問事項	質問の要旨	質問の相手
1. 和田 里志	1. 小規模公園の用途廃止や遊具の点検について	<p>須崎公園や松原たいこ公園等、地域住民の憩いと交流の場となる新たな公園の整備や拡張、トイレの水洗化などが計画的に行われている中、少子高齢化や環境の変化に伴い、活用されていない公園も目に付くように感じる。そこで以下について問う。</p> <p>(1) 本市の所有する公園の実態と維持管理は、どのようになっているか。</p> <p>(2) 小規模公園の数はどのくらいあるか。</p> <p>(3) 開発許可に関連する公園の設置基準等は適正に指導されているか。</p> <p>(4) 公園に設置されている遊具の点検、補修はどのように行っているか。</p>	市長
	2. 上下水道事業関連業務の外部委託について	<p>平成27年度及び過去の決算等を見ても、本市の水道事業は豊富な地下水とその質にも恵まれ、今後の水需要を見据えた計画的な施設整備や運営がなされ、それなりの成果を上げている。しかしながら、水の安定供給を図るため、新しい配水池建設の問題や特に老朽化した浄水施設の整備、災害に対する課題なども多く、引き続き厳しい状況が続くと予想される。今こそ、より一層の経営の効率化と財政基盤の強化を図り、可能な限り効率的な経営、真に行政で行うべき事業について検討すべきと考えるが問う。</p> <p>(1) すでに外部委託している業務内容とその範囲について</p> <p>(2) 今後外部委託を検討している業務内容について</p>	市長

氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
2. 湯川 逸郎	<p>1. 加治木～隼人間の新たな道路整備計画について</p> <p>2. ごみ収集等関連事業と一般廃棄物搬出事業の経費と入札関係について</p> <p>3. 障がい者の生活支援について</p>	<p>鹿児島市・始良市方面から霧島市に向けて、また、霧島市・始良市方面から鹿児島市へ向けて通勤・通学等で国道10号線が渋滞している状況である。今後、企業等の進出により、ますます渋滞するものと想定されるが、加治木ジャンクション付近から隼人町小田につながる新たな道路整備計画についてどのように考えているか。</p> <p>市長の施政方針において「資源物の再資源化を推進するために、ごみの分別区分や収集体制を研究し、本市に最適な施策の実施に努めてまいります。」と示されているが、事業経費及び入札関連と資源物の再資源化のために、他事業所との連携を考えていないのか、また、高齢者等の対策をどのようにとらえて取り組んでいるか。</p> <p>平成18年4月から、障害者自立支援法が施行され、障害の種別にかかわらず、障がいのある人が、必要とするサービスを利用できるよう、制度が一元化された。生涯すこやかで、ともに支えあい、生き生きと暮らせるまちとして、地域生活支援事業が展開され、障がいのある人の生活全般に関する施策が推進され、活動がなされていると思うが、事業活動の内容を詳細に示せ。</p>	<p>市 長</p> <p>市 長</p> <p>市 長</p>
3. 森 弘道	1. 自治会加入のあり方と促進について	<p>旧始良町では月に4回、週報まちだよりを発行していたが、平成19年度から月2回発行となり、行政連絡員の手当てもその時点で20%カットされた。3町が合併し、これまでまちまちであったものが統一され、現在に至っている。</p> <p>自治会長のなかには、行政連絡員や校</p>	市 長

氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
	<p>2. 校区コミュニティ事業について</p>	<p>区コミュニティの役員など多くの役職を抱え、多忙を極めている方もある。</p> <p>自治会そのものは法的に強制力のない任意団体であり、その任意団体に行政が多岐にわたり業務を依頼し、提携している現状においては課題も多く抱え、その解決に踏み込めない行政の難しさと弱さがある。県内でも唯一人口増としての本市の実態と将来のあり方について問う。</p> <p>(1) 行政として社会の変動、都市化に対する改革の時期にきていると思うが、見解を問う。</p> <p>(2) 市全体と旧3町ごとに過去3年間の自治会加入率の推移を示せ。</p> <p>(3) 自治会加入について、入る・入らないの二者択一でなく、自治会の準会員として登録し、対応を図ることもひとつの選択肢としてあると思うが、このことについてどのような認識を持っているか問う。また、この準会員制度について行政として指導、助言はできないか。</p> <p>(4) 防犯灯やごみ集積所の設置や維持管理、道路や側溝の清掃作業など自治会の予算や年間行事も限界に達している。このような公共的な環境整備に対して、準会員として会費の応分の負担を求めることについてはどのような見解か問う。(例えば、公営住宅入居者に対する共益費的な負担のあり方。)</p> <p>(1) 校区コミュニティ事業は、行政として地域の課題等の解決やその地域の特徴を活かした取組みなどをしてほしいとの主旨・目的で発足した事業であると認識するが、3年目に入りその主旨・目的は達成されつつあるか問う。</p> <p>また、子ども会等の青少年の健全育成についてはどうか。</p>	<p>市 長 教育委員長</p>

氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
	<p>3. 始良市のイメージキャラクター「くすみん」の広報活動活性化について</p> <p>4. 職員の「遵守事項」で市民サービスを</p>	<p>(2) 平成28年度当初予算で1校区30万円が増額交付されることになっているが、現在において17校区中、何校区がこれをクリアしているか。また、クリアできない校区は今後どのようなようになるのか。</p> <p>(3) 地方自治体（市町村）において、行政の財政規模や人口・産業構造などによって行政の取組み、水準に差が生じるのは理解されるが、校区コミュニティ事業において格差が生じるのは、あまり好ましいことではないと考える。これについてはどのように考えるか。</p> <p>また、始良市というひとつの行政区域の中で、17の自治組織を考えた場合、校区の自主性だけに任せているのは当初の主旨、目的が達成されない。一定の標準、基準を示して、クリアした上で、その校区の自主性、カラーを出した取組みとなるように、行政側の踏み込んだ指導・助言が必要と考えるが見解を問う。</p> <p>各県や地域において笑いや励まし、アクションを取り入れ、人々を魅了し、人気を集めている「ゆるキャラ」がある。「くまもん」や「ふなっしー」はその代表的なものである。本市においても、このような取組みはできないか。</p> <p>例えば、本市の成人式において「くすみん」が、成人者に対して訴えるものがあるとすれば、同じ言葉を使っても、受ける側としては印象に深く残るものと思う。</p> <p>今も始良庁舎内で「遵守事項」が張ってあるのを目にして、なつかしく思う。平成4年頃の始良町時代に、職員の意識</p>	<p>市 長 教育委員長</p> <p>市 長</p>

氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
		<p>改革を図るということで指示があり、了解頂いたのが「遵守事項」であった。</p> <p>現在でも通用するものがあると考えますが、新しくイメージアップを図るなどして、職員に周知を図り、市民サービスの向上に努めることは考えないか。</p>	
4. 田口 幸一	<p>1. 高齢者、障がい者の資源物収集について</p> <p>2. 国民健康保険税の課税のあり方について</p> <p>3. マラソンコースの設置について</p> <p>4. ごみの出し方について</p> <p>5. 高齢者・障がい者等の交通弱者について</p>	<p>高齢者や障がい者は、ごみを資源物収集ステーションまで運ぶのに大変苦慮しておられる実態があるが、どのように考えるか。また、どのような解決策が考えられるか。</p> <p>資産割について、土地・建物等の固定資産税を支払っているため二重課税だという市民の声が多い。</p> <p>所得割、資産割、均等割、平等割を鹿児島市、霧島市のように3方式に条例改正を考えないか。</p> <p>鹿児島マラソンをはじめ、各地でマラソン熱が盛り上がっている。</p> <p>始良市民の参加者が多いので、10km、5km、3kmのマラソンコースコースを作ってはどうか。</p> <p>旧加治木町、旧蒲生町では、ごみ袋に名前を書かなくても業者が運んでいくと聞くが、三地区とも名前を書くように統一してはどうか。</p> <p>高齢者・障がい者はタクシーを利用している実情がある。どうにかならないか。</p> <p>あいばすをクオラリハビリテーション病院方向に運行できないか。</p>	<p>市 長</p> <p>市 長</p> <p>市 長 教育委員長</p> <p>市 長</p> <p>市 長</p>

氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
5. 本村 良治	1. 特別支援教育について	<p>これまで、弱視児童に対する保護者の思いや支援策について、ただしてきた。今回は学級開設について直接言及し、今後の方向性を問う。</p> <p>(1) 弱視児童支援学級を開設したらどうか。</p> <p>(2) 学級開設についてはどのような課題があるか。個別に具体的な例を挙げて説明せよ。</p> <p>(3) 弱視児童の教育要求をどのように受け止め、そのことを具体的にどのように保障していくか。</p>	教育委員長
	2. 奨学金の返済について	<p>現在の学生は、奨学金の返済という多額のローンを抱えて社会へ巣立っている。果たして彼らにはどのような未来が待ち受けているだろうか。</p> <p>(1) 現在、全国で奨学金の貸与を受けている学生の割合はどれくらいか。</p> <p>(2) 始良市では、どれくらいの学生が奨学金の貸与を受けているか。その割合を明らかにせよ。</p> <p>(3) 奨学金貸与の条件を具体的に説明せよ。</p> <p>(4) 校種別の貸与額を説明せよ。</p> <p>(5) 貸与金の返済については、どのように規定されているか。</p> <p>(6) 現在までの滞納総額はどうか。</p> <p>(7) 滞納の背景をどのように捉えているか。</p> <p>(8) 条件付きの給付制度を検討できないか。</p> <p>(9) 滞納解消のためにどのような取り組みをしているか。</p> <p>(10) 連帯保証人との連携をどう行っているか。取り組みの事例を挙げよ。</p>	教育委員長

氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
	3. 新総合事業について	<p>来年4月から開始される新総合事業の課題に迫り、その背景を明らかにし、サービス利用者の負担軽減を目指して、次について問う。</p> <p>(1) 新総合事業の開始とともに訪問介護と通所介護がなくなることは、サービスの切り捨てに繋がるのではないか。</p> <p>(2) 新総合事業の中で、介護報酬のマイナス改訂が行われようとしている。人材確保との整合性を説明せよ。</p> <p>(3) 始良市として、国へ介護労働者の賃金改善助成制度の創設を要請する考えはないか。</p> <p>(4) 基本チェックリストの使用目的を明らかにせよ。</p> <p>(5) 利用者負担の算定への資産付加について、どのように考えるか。</p> <p>(6) 今回の制度改正で、地方自治体の財政力により、サービスの内容や基準に差が生じる。憲法に保障された法の下での平等や生存権との整合性について、どのように考えるか。</p> <p>(7) 介護保険制度における情報の非対称性について、具体例を挙げて説明せよ。</p> <p>(8) ユニット制を導入した目的を機能面と財政面から説明せよ。</p>	市 長